

TOYOHASHI CITY

獣医師採用案内 2023



業務概要



主な配属先は3箇所であり、それぞれが車で20分程度で移動可能なため、住宅購入などの将来設計がしやすいです。

豊橋市の概要

東三河の中心都市として発展

■人口：約37万人

■風土：豊かな自然と温暖な気候

サーフィンのできる太平洋に面し、ウミガメの産卵で知られる表浜海岸あり

■交通：新幹線停車駅ありアクセス良好

■農業：全国トップクラスの農業産出額を誇る産地



生活満足度ランキング 全国 **1**位

(出典:市版SDGs調査2020株式会社ブランド総合研究所)

共働き子育てしやすい街ランキング

東海地区 **1**位

(出典:日経DUAL×日経新聞の自治体調査2021年)

市町村別農業産出額ランキング 全国 **13**位

野菜**5**位 花き**17**位 豚**21**位 その他畜産物**3**位

(出典:農林水産省 令和2年度市町村別農業産出額(推計))

アジアゾウ飼育頭数 **6**頭

公立動物園では国内最多 (2021年7月現在)

アカウミガメ上陸回数 年平均 **93**回

健康部

生活衛生課 (所属獣医師 8名)

監視・審査グループ

食品営業施設、食品製造工場等への許認可、監視指導、食中毒調査や、理容・美容・クリーニング業等の環境衛生施設への監視指導を行っています。また、近年では、コロナ感染症対策の一環として、様々な営業施設での空気環境測定なども実施しています。

動物愛護グループ

犬や猫の適切な飼養方法に関する啓発、地域猫の不妊去勢手術費補助、犬の登録、狂犬病予防業務など、動物と共生する住みよいまちづくりを進めています。近年では、子供向けの動物ふれあい教室や講座を開催するなどの動物愛護啓発に力を入れています。

試験検査グループ

市民や事業者からの依頼により、食品・糞便・井戸水等の検査を行うとともに、食品衛生法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等に基づく行政検査を実施しています。近年では、新型コロナウイルスのPCR検査も行っています。



感染症対策室 (所属獣医師 2名)

新型コロナウイルス、インフルエンザ等の調査、感染症対策を行っています。また、平常時には健康危機管理、感染予防のためのイベント開催、ポスター等の資料作成・配布・講習会による普及啓発活動を実施しています。



先輩職員より

いろいろな業務を経験し自分にあった道を見つけて

これまで食肉衛生検査所、生活衛生課、愛知県との人事交流制度を利用し愛知県豊川保健所で働いてきました。令和4年度から産業部農業支援課へ異動となり、畜産・漁港を担当することになりました。畜産では豚熱や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生防止に向けた防疫事業や畜産農家への補助金事業を行います。漁港では表浜海岸環境美化に関する業務などを行います。業務が多岐にわたり苦勞することもありますけどその分やりがいがあり発見もあり、自分自身のステップアップにつながります。いろいろな業務を経験し自分にあった道を見つけて欲しいと思います。

福田 和弘 (入庁17年目)

保健所

食肉衛生検査所 (所属獣医師 16名)

最前線で獣医学を生かす

獣医師しかできない「と畜検査」で家畜の疾病を排除するとともに、有害残留物質や微生物の検査を行うことで安全で衛生的な食肉の提供に努めています。

畜産の盛んな地域にある強み

検査規模は東海地方最大級です。また、遠方へ出荷できない病気の家畜の受け皿になっており、珍しい症例にも数多く遭遇できます。検査結果のフィードバックに加え、生産者等との情報交換会開催など、他団体との連携が密です。



職員の日

- 8:15 登庁
- 8:30 と畜(生体)検査
- 12:00 休憩
- 13:00 微生物検査
- 15:00 打ち合わせ
- 16:00 事務作業
- 17:00 退庁



先輩職員より

まだまだ勉強の毎日

昨年4月に新卒で入庁し、現在2年目です。豊橋市の強みは、生産地に近い検査所であるため、様々な病畜を検査できるところだと感じています。大学で得た専門知識を生かせる、というよりむしろ、曖昧だった部分は今一度教科書を開いて復習の日々です。また検査所内は獣医師のみですが、研修などではまったく違う畑の人と接点を持つこともあり、世界が広がりました。もちろん産育休などの制度も充実しており、安心して働くことができます。

縣 舞 (入庁2年目)

総合動植物公園

動植物園 (所属獣医師 5名)

広大な敷地と多種多様な動物たち

動物園では現在約131種749点の動物(哺乳類・鳥類・爬虫類)が飼育されており、保全、研究、教育普及に取り組んでいます。

野生動物のスペシャリスト

現在、動物園には保全、動物福祉、教育の機能が求められており、豊橋市の動植物園においても獣医師を中心に取り組んでいます。飼育されている動物たちの治療・疾病予防などの健康管理、園内の衛生管理や希少動物の調整業務に従事しているほか、飼育員や動物研究員と協力して調査研究、教育普及にも携わっています。



先輩職員より

ここでしかできない経験、勉強の毎日

私は小動物臨床と大動物臨床を経験した後に豊橋市に入庁し、食肉衛生検査所勤務を経て、動植物園勤務となりました。家畜類の治療等で前職の知識や経験が活かせる場面もありますが、ここで新しく経験することも多く、勉強の毎日です。動物園の業務は多岐にわたり、大変ではありますが、ここでしか経験できないことも多く、非常にやりがいはあると思います。

橋本 顕嗣 (入庁4年目)

気になる疑問にお答えします

Q. 初任給はどれくらいですか？

A. 令和4年4月現在の新卒者の初任給は209,811円（地域手当含む）です。その他、住居（最大28,000円まで）、通勤、期末・勤勉（年2回）、時間外勤務などの諸手当も支給されます。業務内容に応じて、特殊勤務手当（と畜検査、野犬収容、感染症検査など）も支給されます。

Q. 勤務時間や休暇について教えてください。

A. 勤務時間：月～金曜日 ※動植物園は土日祝日も開園のため不定休（4週につき8日休）

8時30分～17時15分 ※食肉衛生検査所は8時15分～17時00分

休暇：有給休暇（20日/年）、夏季休暇（5日）、健康保持休暇（2日）、産前産後休暇
出産補助休暇、育児参加休暇、子の看護休暇、ボランティア休暇、介護休暇など

Q. どのような研修がありますか？

A. 獣医師として専門知識を深めるために、研修や講習会への参加の機会が多数あります。採用時の研修で社会人・市職員としての基礎を学ぶ他、様々なメニューが揃う選択型研修を受けます。自己研修のための補助金制度、大学院や国際貢献活動のための自己啓発等休業制度もあります。

Q. 過去の受験状況について教えてください。

A. 過去の採用試験の結果については、以下のとおりです。

募集年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	令和3年度	
募集時期	5月	6月	11月	6月	11月	6月	6月	11月
募集人数	1名※	1名	若干名	1名	若干名	若干名	若干名	1名
受験人数	2名	5名	1名	2名	—	18名	2名	2名
合格人数	1名	1名	1名	1名	—	2名	1名	2名

※：獣医師か薬剤師のどちらかで1名の募集

Q. 出産や子育て支援について教えてください。

A. 産前産後休暇、出産補助休暇、育児参加休暇、子の看護休暇、育児休業、部分休業を取得できます。獣医師のうち、女性の割合は3割で、女性の育児休業取得率は100%です。子の養育のため、勤務時間を最大1時間までずらすことができる豊橋市独自の制度もあります。

下記までお気軽にお問い合わせください

獣医師の業務、本パンフレットの問い合わせ先

豊橋市 保健所 生活衛生課

TEL: 0532-39-9124

E-mail: seikatsueisei@city.toyohashi.lg.jp

豊橋市 食肉衛生検査所

TEL: 0532-23-4929

E-mail: shokunikeisei@city.toyohashi.lg.jp



採用試験の問合せ・申込方法

豊橋市役所 総務部 人事課

TEL: 0532-51-2040

E-mail: jinji@city.toyohashi.lg.jp

